

# 地域別構想 第Ⅱ地域（末広・西山・逆瀬台・宝塚第一） 地域コンセプト：緑豊かな集いと交流のまちづくり

## 地域づくりの目標

- 扇形状に広がる南部市街地の要の位置（右岸）。
- 本市の商業・業務・文化・行政・観光などの主要な施設は武庫川沿岸に連たんして立地しており、第Ⅲ・第Ⅳ地域と一体的な「都市核」が形成されている。
- 阪急今津線以西の山麓の丘陵地では、自然豊かな低層住宅地が形成されている。

## <地域づくりの方向>

### (ア) 賑わいのある集いと交流のまち

- 武庫川対岸の第Ⅲ・第Ⅳ地域と連携し、複合的な都市機能の集積を図り、市民と来訪者が集い、交流する拠点としての地域づくりをめざします。
- 逆瀬川駅から市役所周辺では、行政サービス機能及び防災拠点機能の充実を図るとともに、集いと交流の場としての地域づくりをめざします。

### (イ) 山並みにとけこむ緑豊かなまち

- 閑静な住環境を有する低層住宅地の魅力を継承し、快適な都市生活が営める緑と小河川の自然環境豊かな地域づくりをめざします。

## 地域の土地利用の方針

### ①住宅地

#### (ア) 低層住宅地区

- 良好な住環境の維持・増進
- 生活支援機能をもつ施設などの誘導

#### (イ) 中低層・中高層住宅地区

- 各地区の特性に応じた道路網や街並み整備
- 宝梅中学校西側や逆瀬台地区の中高層住宅地における緑豊かな住環境の保全
- 白瀬川橋西側市有地の土地利用のあり方の検討

#### (ウ) 幹線沿道型住宅地区（沿道地区）

- 沿道機能を充実する土地利用や後背の住宅地環境、沿道の景観などに配慮した開発や整備の誘導

### ②商業地

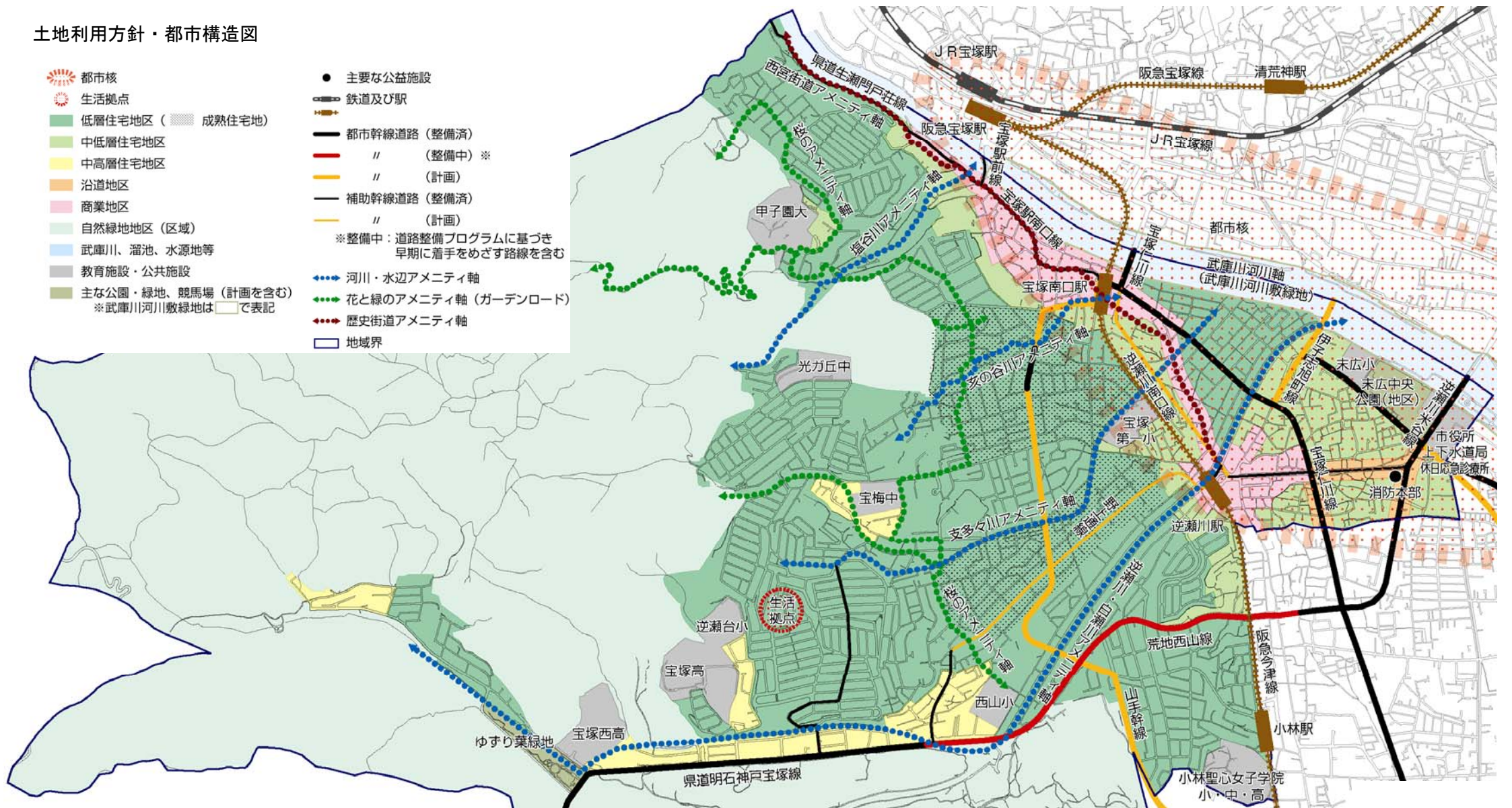
#### (ア) 中心市街地（宝塚南口駅前商業地）

- 地域特性や河川空間を活かした市街地の整備
- 既存の観光・商業資源を活用した回遊性向上のための施策の展開
- 本市の象徴的な景観の継承・活用施策の強化
- マンション立地が進行している地区の、今後のまちづくりのあり方についての検討

#### (イ) 中心市街地（逆瀬川駅前商業地）

- 公共交通網の充実など、環境と景観の向上を促進しつつ種々な交流を図る拠点機能の充実

## 土地利用方針・都市構造図



## 地域を支える都市拠点とネットワーク

### ①都市拠点の整備・充実

- 都市核：宝塚南口駅、逆瀬川駅から市役所周辺、武庫川対岸のJ・R・阪急宝塚駅、スポーツセンターなどを含む中心市街地
- 生活拠点：逆瀬台センターなど

### ②交通ネットワーク

#### (ア) 道路

- 都市幹線道路
  - 荒地西山線（小林工区は早期の事業完了を、千種工区は早期の事業着手をめざす）、宝塚仁川線、逆瀬川米谷線、武庫川通線、山手幹線、伊子志旭町線
- 補助幹線道路
  - 逆瀬川南口線、野上通線、宝塚駅南口線、生瀬門戸荘線など
- 市役所前交差点の改良
- 明石神戸宝塚線では、整備に伴う環境変化について県と検討
- 生活道路整備条例などに基づく、狭い道路の拡幅整備を推進

### (イ) 歩行者ネットワーク

- 交通における安全の確保及びバリアフリー化の推進
- 歩行者及び自転車の視点でネットワーク化を検討、構築

### (ウ) バス

- 宝塚市地域公共交通総合連携計画の推進
- 月見山・長寿が丘地区においては、利用円滑化・利用促進に向けた検討を推進し、公共交通サービス水準の維持・向上に取り組む

### ③水と緑のネットワーク

#### (ア) 水と緑の拠点

- 緑の基本計画などに基づく公園・緑地の整備推進
- 市街地周辺緑地においては、市民と連携・協働による森・里山の再生・活用の推進
- 並木、水路などの保全による地域魅力の向上

### (イ) 水と緑のアmenity軸

- 河川・水辺アメンティ軸：逆瀬川、白瀬川、支多々川、亥の谷川、塩谷川、丁字が滝川、観音谷川
  - 道路や堤防の景観整備
  - 河川外緑化による周辺歩道の整備
  - 周辺緑地の整備
  - 防災機能の確保とあわせた水辺空間の整備
  - 逆瀬川沿道のまちなみの維持・増進
- 花と緑のアメンティ軸（ガーデンロード）
  - 並木の保全、道路整備、沿道宅地の緑化(花)など
- 自然歩道アメンティ軸
  - 六甲山縦走路をはじめとする緑道の整備を推進
- 歴史と文化のアメンティ軸
  - 歴史街道アメンティ軸：西宮街道
    - 周辺の市街地整備と連携し、緑ある景観づくり、道路整備、快適な歩行者空間づくりを推進